

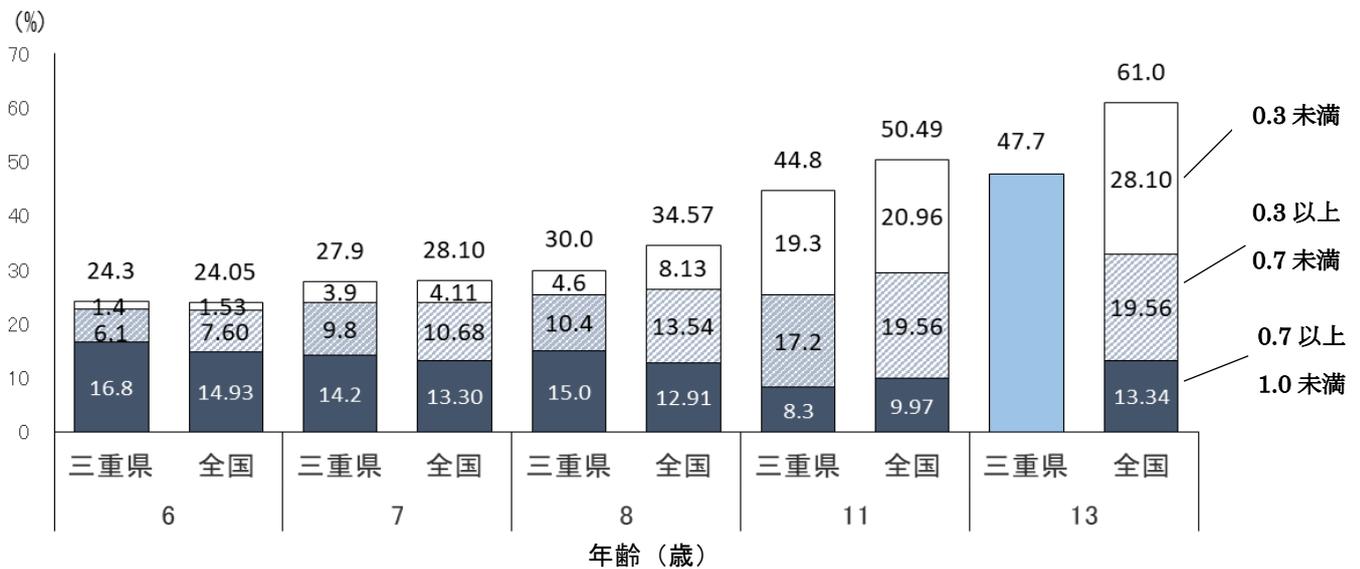
健康状態調査

4. 裸眼視力（図4-1、図4-2、統計表）

裸眼視力 1.0 未満の者の割合が最も高いのは 13 歳で 47.7%、最も低いのは 6 歳で 24.3% となっています。全国と比較すると、6 歳を除く年齢で三重県が全国より低くなっています。

※三重県の 5 歳、9 歳～10 歳、12 歳、14 歳～17 歳は標本数が少ない等のため、統計数値を公表していません。また、13 歳は視力内識別の標本数が少ないため、視力内識別の統計数値を公表していません。

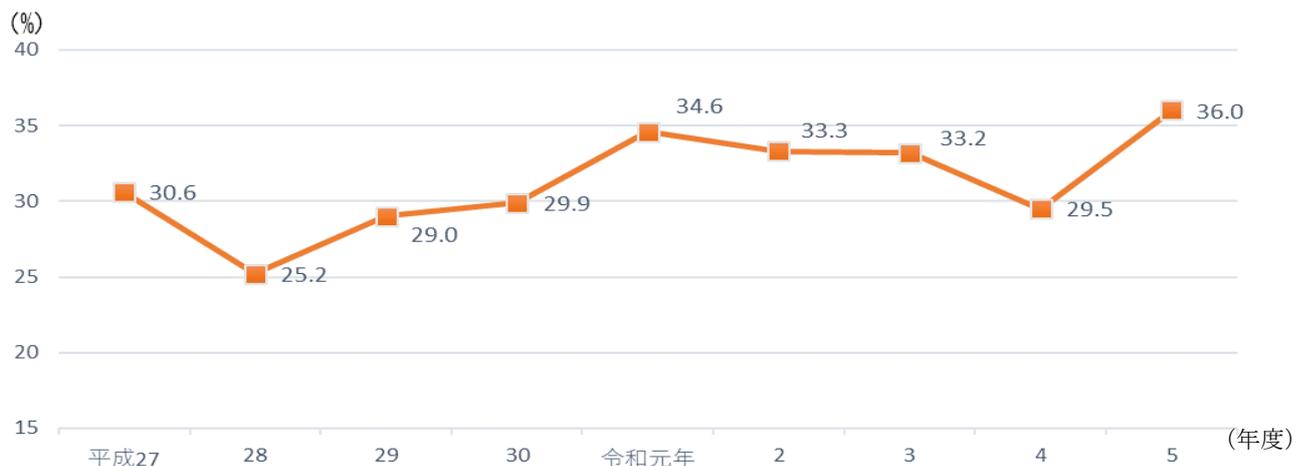
図4-1 裸眼視力 1.0 未満の者の割合（全国との比較）



小学校の裸眼視力 1.0 未満の者の割合の推移をみると、令和 5 年度は、前年度に比べて 6.5 ポイントの増となりました。

※三重県の幼稚園、中学校、高等学校は、裸眼視力の標本数がないか少なく、公表していない年度が複数存在するため、年次推移グラフは掲載していません。

図4-2 小学校の裸眼視力 1.0 未満の者の推移（三重県）

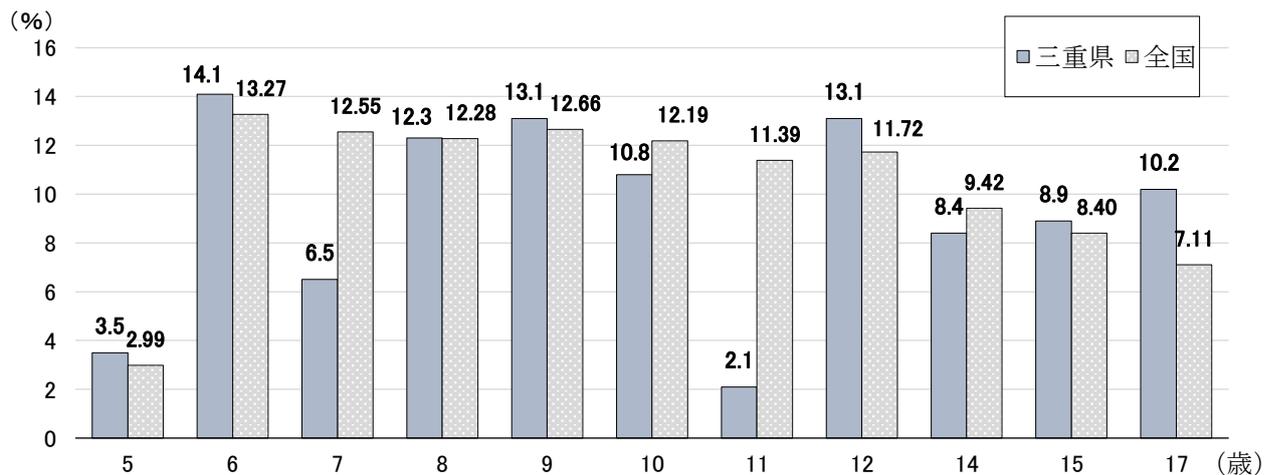


5. 鼻・副鼻腔疾患（図5-1、図5-2、統計表）

鼻・副鼻腔疾患（蓄のう症、アレルギー性鼻炎（花粉症等）等）の者の割合が最も高いのは6歳で14.1%、最も低いのは11歳で2.1%となっています。全国と比較すると、5歳～6歳、8歳～9歳、12歳、15歳、17歳で三重県が全国より高くなっています。

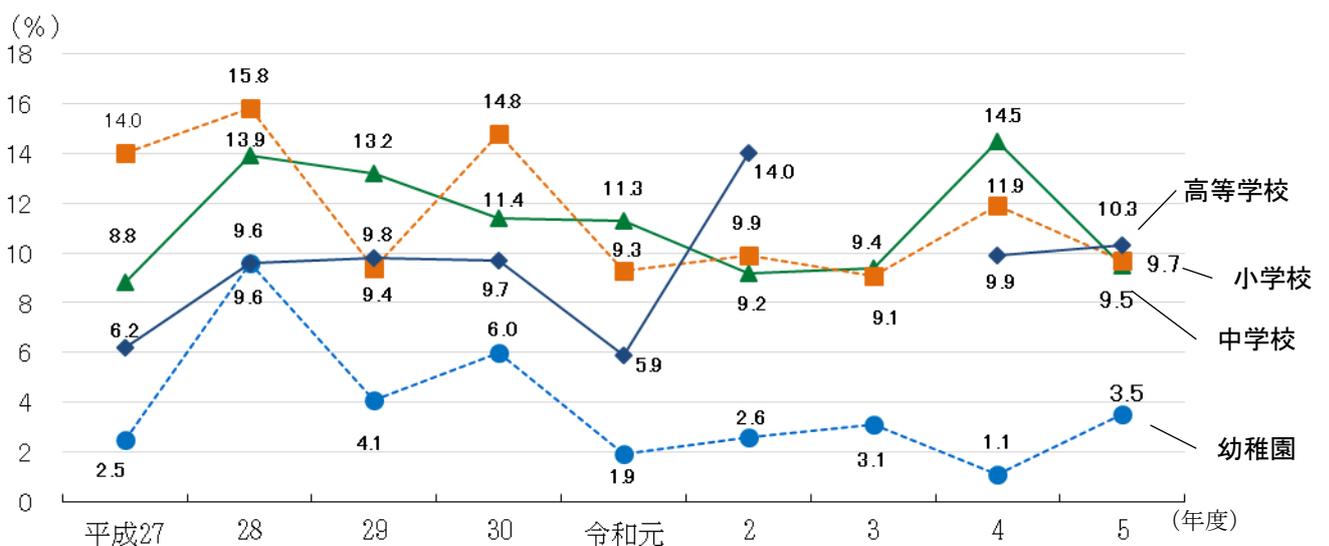
※三重県の13歳、16歳は、標本数が少ない等のため、統計数値を公表していません。

図5-1 鼻・副鼻腔疾患の者の割合（全国との比較）



学校種別ごとに鼻・副鼻腔疾患の割合の推移をみると、令和5年度は、前年度に比べて幼稚園と高等学校ではそれぞれ2.4ポイントと0.4ポイントの増、小学校と中学校ではそれぞれ2.2ポイントと5.0ポイントの減となりました。

図5-2 学校種別 鼻・副鼻腔疾患の者の推移（三重県）



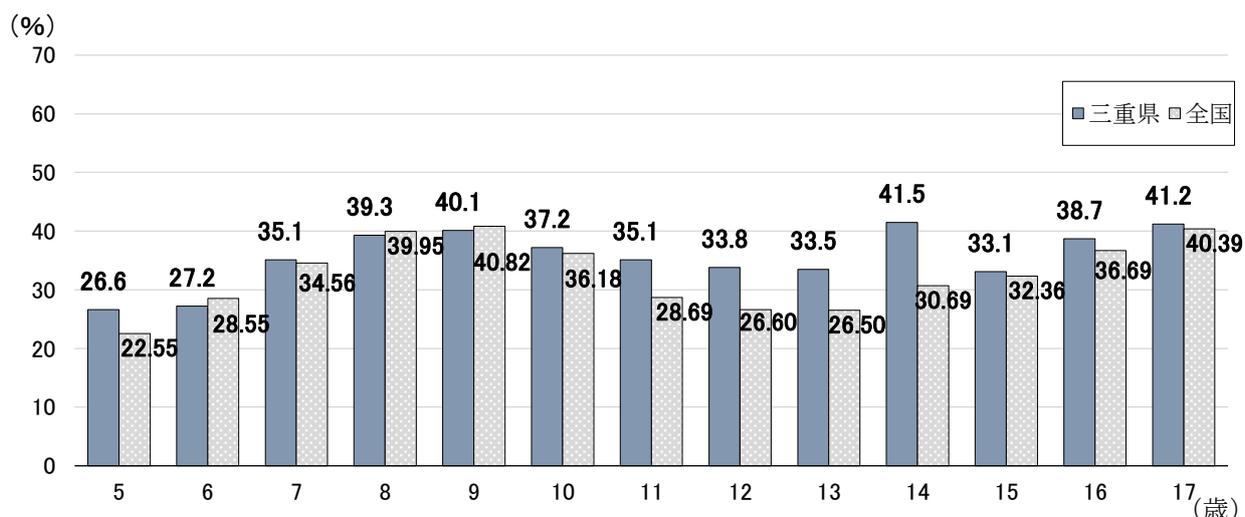
※三重県の高等学校の令和3年度の値は、標本数が少ない等のため、統計数値を公表していません。

6. むし歯（う歯）（図6-1、図6-2、統計表）

むし歯（う歯）の者の割合（処置完了者を含む。）が最も高いのは14歳で41.5%、次いで17歳で41.2%となっています。また、最も低いのは5歳で26.6%、次いで6歳で27.2%となっています。

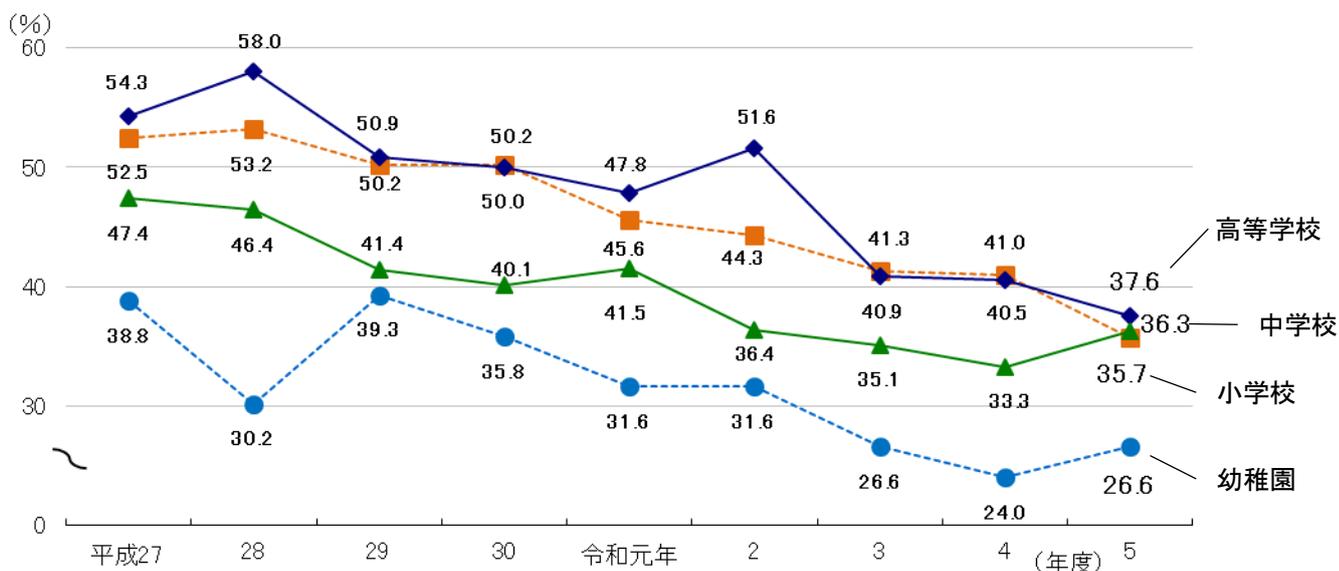
全国と比較すると、6歳、8歳～9歳を除く年齢で三重県が全国より高くなっています。

図6-1 むし歯（う歯）の者の割合（全国との比較）



学校種別ごとにむし歯（う歯）の者の割合の推移をみると、令和5年度は幼稚園26.6%、小学校35.7%、中学校36.3%、高等学校37.6%となっています。令和5年度は、前年度に比べて幼稚園と中学校ではそれぞれ2.6ポイントと3.0ポイントの増、小学校と高等学校でそれぞれ5.3ポイントと2.9ポイントの減となりました。

図6-2 学校種別 むし歯（う歯）の者の割合の推移（三重県）

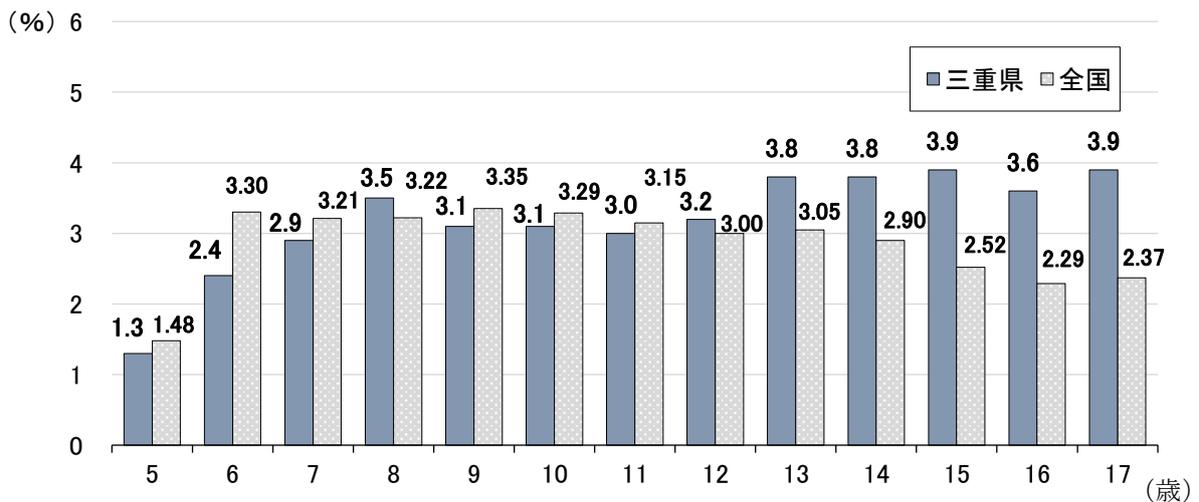


7. アトピー性皮膚炎（図 7-1、図 7-2、統計表）

アトピー性皮膚炎の者の割合が最も高いのは15歳と17歳で3.9%、最も低いのは5歳で1.3%となっています。

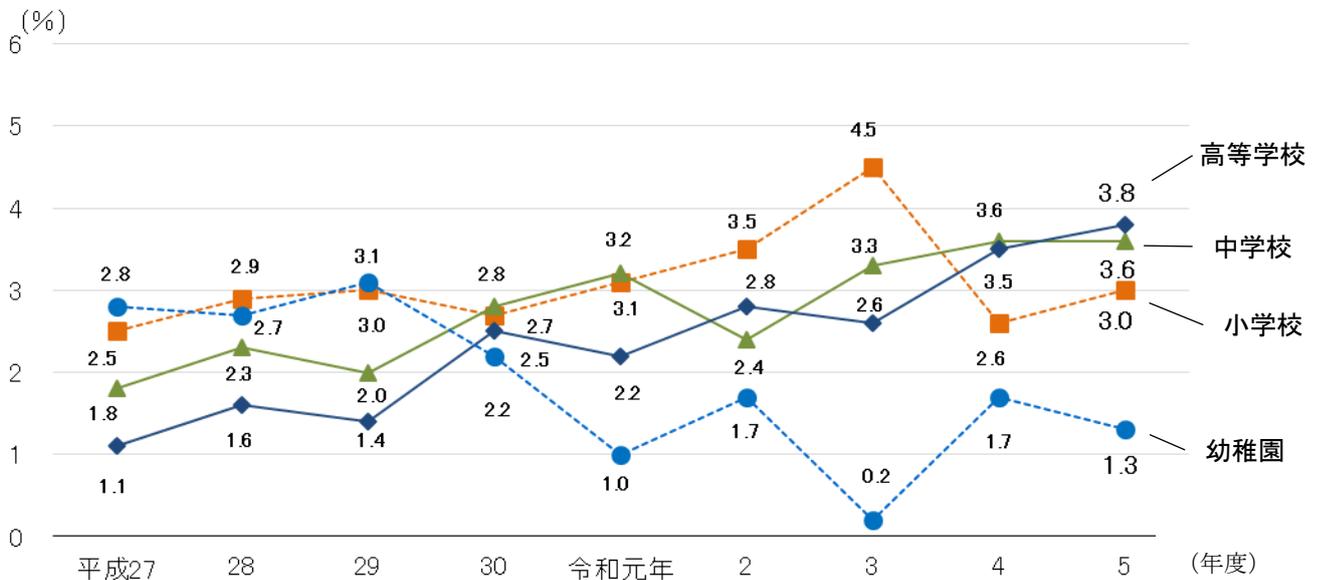
全国と比較すると、8歳、12歳～17歳で三重県が全国より高く、5歳～7歳、9歳～11歳で三重県が全国より低くなっています。

図 7-1 アトピー性皮膚炎の者の割合（全国との比較）



学校種別に見ると、幼稚園1.3%、小学校3.0%、中学校3.6%、高等学校3.8%となっています。また、前年度に比べ、小学校、高等学校は増加し、中学校は同値、幼稚園は減少しています。

図 7-2 学校種別 アトピー性皮膚炎の者の割合の推移（三重県）



8. 心電図異常：6歳、12歳及び15歳時のみ（統計表）

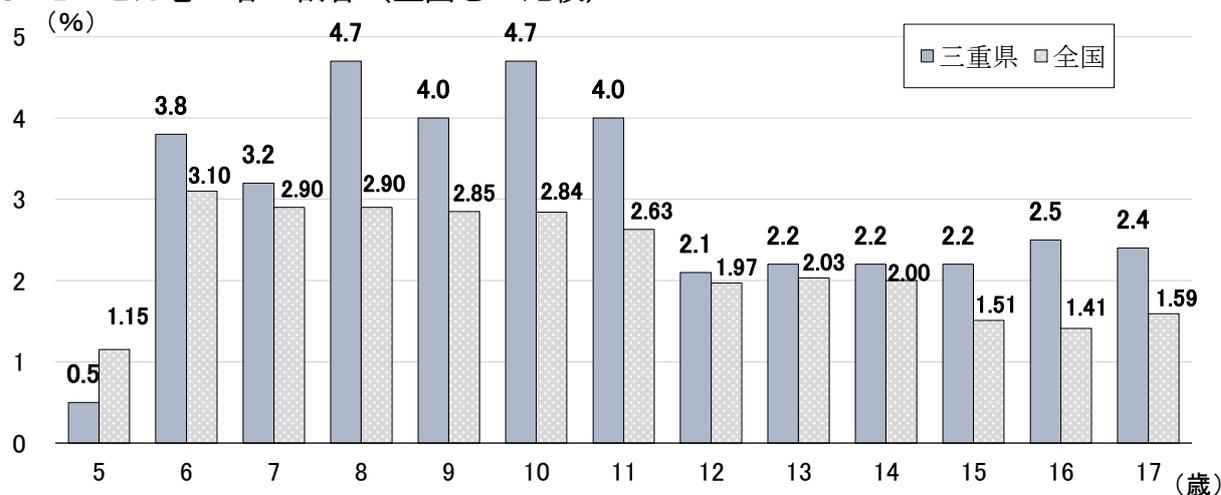
心電図異常の割合は、6歳で2.5%、12歳で3.3%、15歳で6.2%となっています。

9. ぜん息（図9-1、図9-2、統計表）

ぜん息の者の割合が最も高いのは8歳と10歳で4.7%、最も低いのは5歳で0.5%となっています。

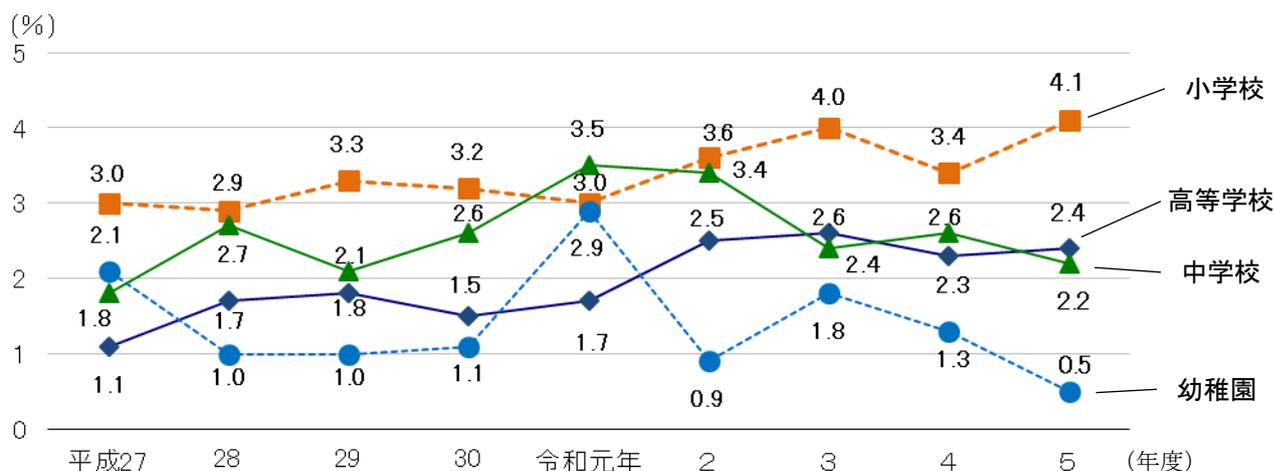
全国と比較すると、5歳を除くすべての年齢で三重県が全国より高くなっています。

図9-1 ぜん息の者の割合（全国との比較）



学校種別にみると、幼稚園0.5%、小学校4.1%、中学校2.2%、高等学校2.4%となっています。また、前年度に比べ、小学校と高等学校は増加し、幼稚園と中学校は減少しています。

図9-2 学校種別 ぜん息の者の割合の推移（三重県）



(注) 健康状態調査においては、全国数値は小数点第2位まで、都道府県別数値は小数点第1位までの公表となっています。